ハイ千峰錠

取付説明書

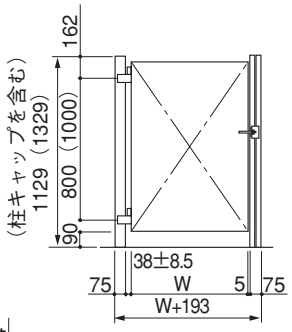
●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

■梱包明細書

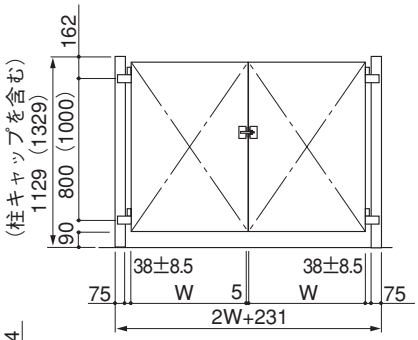
名称	員数 片錠	員数 両錠	名称	員数 片錠	員数 両錠	名称		員数 片錠	員数 両錠
片錠本体	1	—	落し棒	—	1	錠本体取付ビスM5×25特サラ		2	4
両錠本体	—	1	落し棒受け皿	—	1	ビスセット	ヒンジ取付ビスM4×10トラス	8	16
ヒンジ（上）	1	2	専用受け金具	1	—		戸当り取付ビスM4×8サラ	2	2
ヒンジ（下）	1	2	ヒンジ裏板	3	5		落し棒ホルダー取付ビスM4×10トラス	—	1
戸当り	1	1	ヒンジキャップ	2	4		専用受け金具取付ビスM5×14特サラ	2	—
落し棒ホルダー	—	1				取付説明書		1	1
						取扱説明書		1	1

1.施工寸法

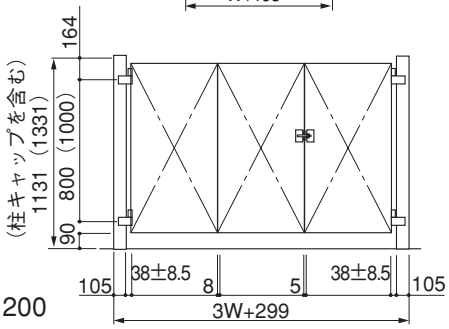
〔片開き〕



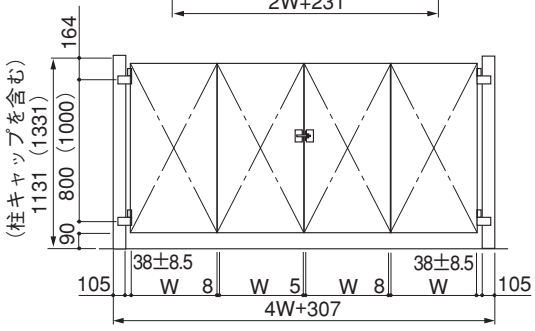
〔両開き〕



〔3枚折戸〕



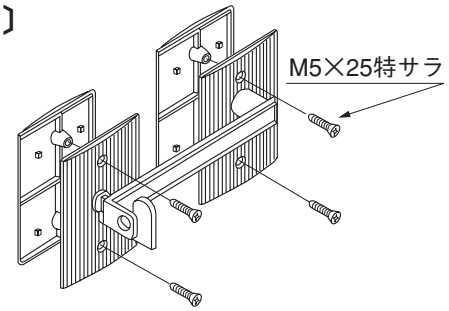
〔4枚折戸〕



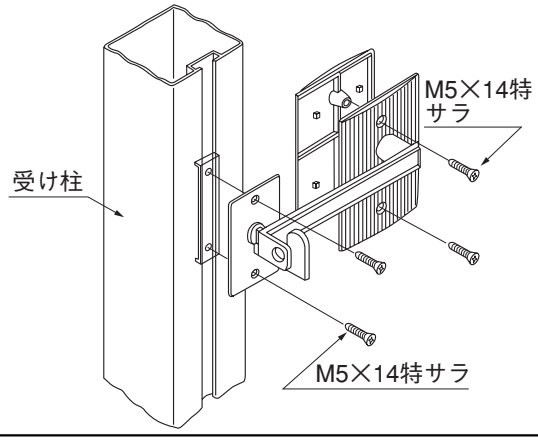
（ ）内はH1200

2.錠セットの取付け

〔両開き〕

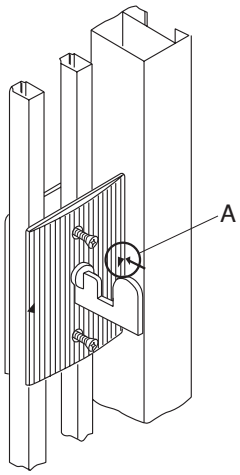


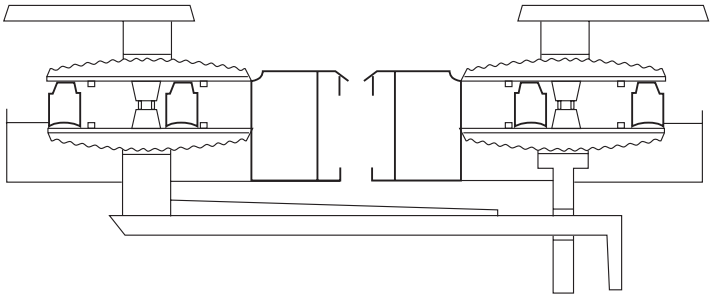
〔片開き〕



錠本体で小桟をはさに込んで固定して下さい。（キーボックスはありません）両開きの場合、受け側本体は落し棒取付門扉へ取付けて下さい。

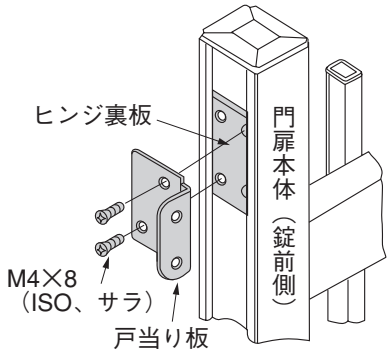
〔錠取付部詳細図〕





錠本体及び扉本体にはA部のように▶印が
ありますのでこの位置に取付けて下さい。

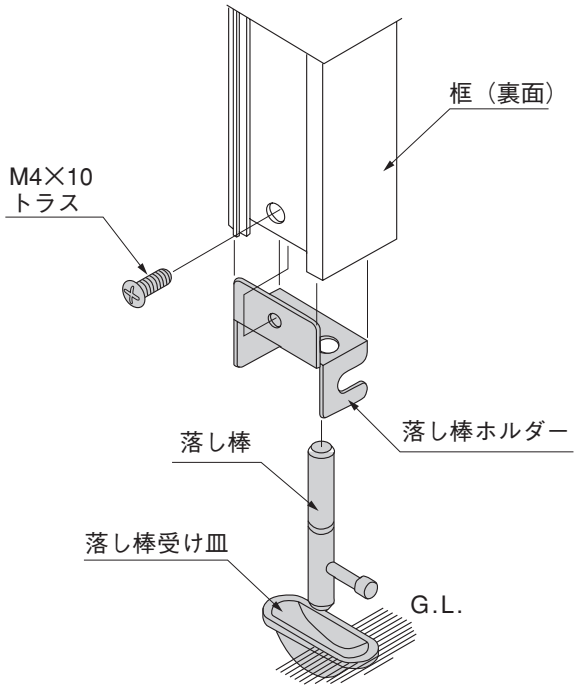
3. 戸当りの取付け



〔戸当り板取付詳細図〕

内開きの場合、落し棒のない扉に付けて下さい。
外開きの場合、落し棒の付く扉に付けて下さい。

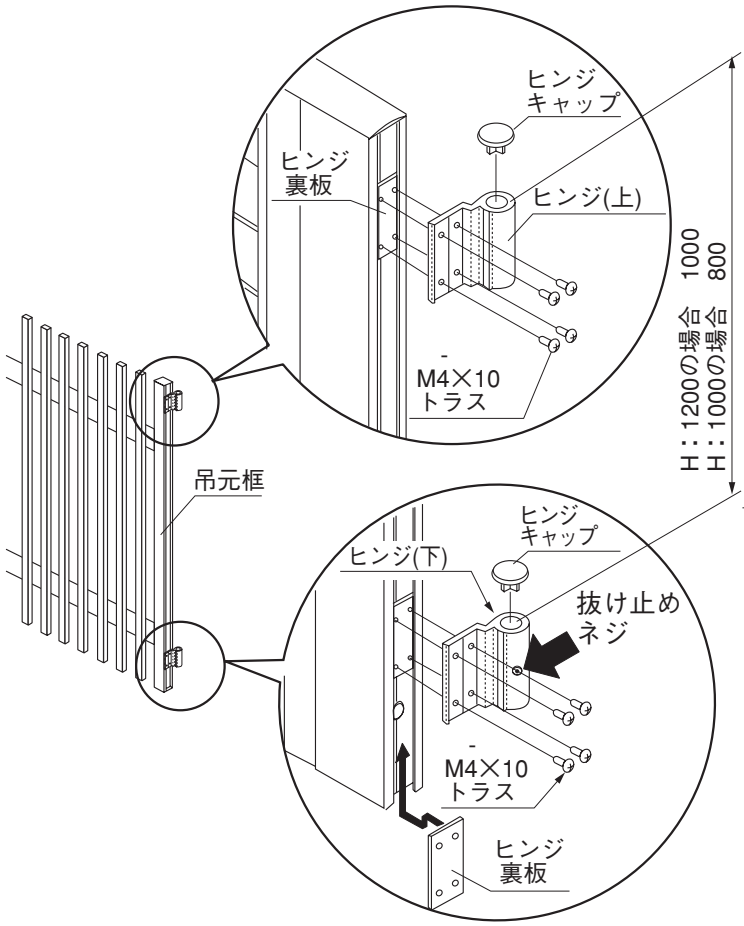
4. 落し棒の取付け



門扉の使用上便利な方へ落し棒を取付けて下さい。
落し棒取付穴は門扉本体の裏面側の取付穴となり
ます。（片開きの場合、落し棒はありません。）

A355_200209A

5. ヒンジの取付け



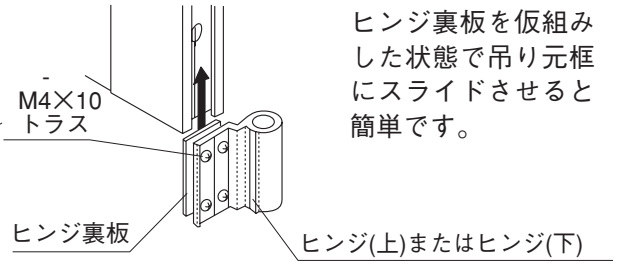
ポイント

●ヒンジにはヒンジ(上)とヒンジ(下)の区別があります。
抜け止めネジがついているヒンジがヒンジ(下)です。

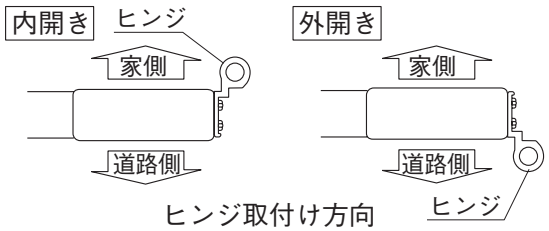
●折戸仕様の場合は抜け止めネジは使用しませんので取外してください。

補足

●あらかじめヒンジにヒンジ裏板を仮組みした状態で吊り元框にスライドさせると簡単です。

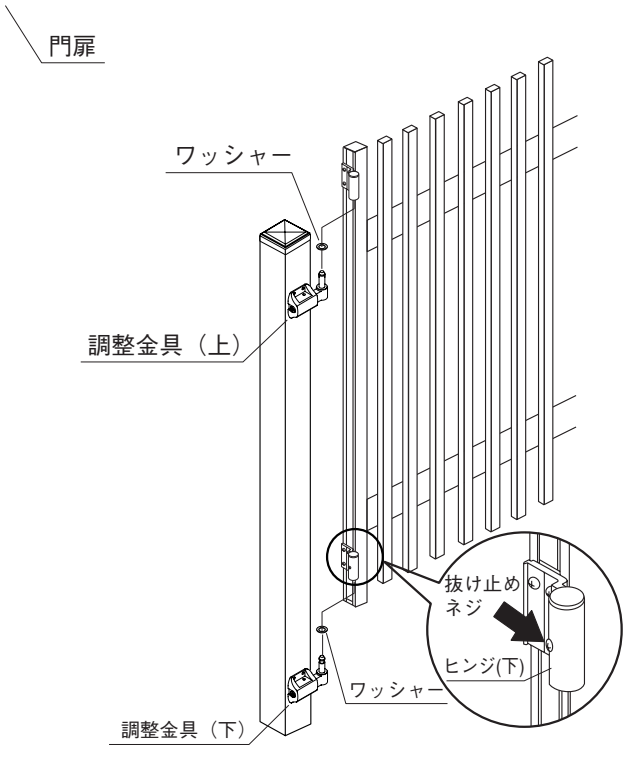


●ヒンジの向きは内開きと外開きで異なります。



ヒンジ取付け方向

6. 門扉の吊り込み



ヒンジ（下）の抜け止めネジをゆるめてください。

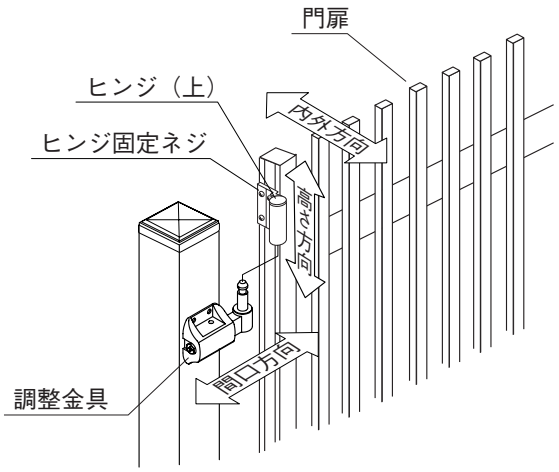
ワッシャーを調整金具シャフトに取付けてください。

調整金具シャフトにヒンジ（上）、ヒンジ（下）を差込み門扉を吊り込んでください。

ヒンジ（下）の抜け止めネジをしめこんでください。

A355_200209A

7. 門扉の調整



高さ方向の調整方法

ヒンジ固定ネジをゆるめ、ヒンジをスライドさせて調整します。

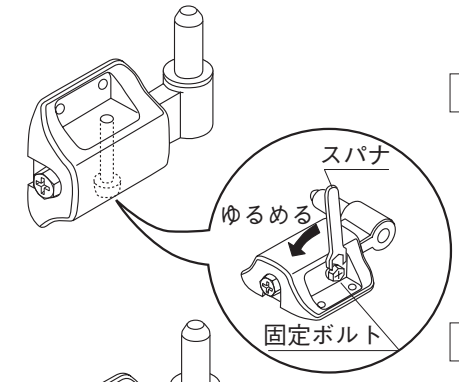
ポイント

●門扉とG.Lのすきまは90mmが標準です。

間口方向および内外方向の調整方法

調整金具で調整します。

調整金具の調整方法

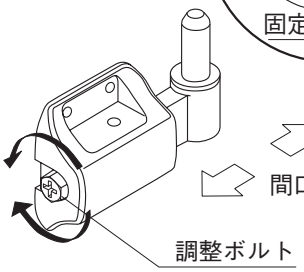


固定ボルトをゆるめてください。

ポイント

●固定ボルトをしめたまま間口寸法の調整を行うと、固定ボルトが破損します。

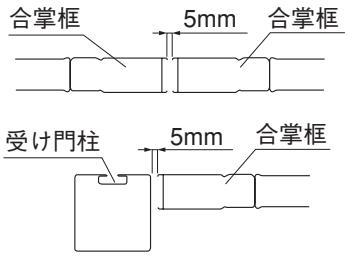
調整ボルトをまわし、間口寸法を決めてください。

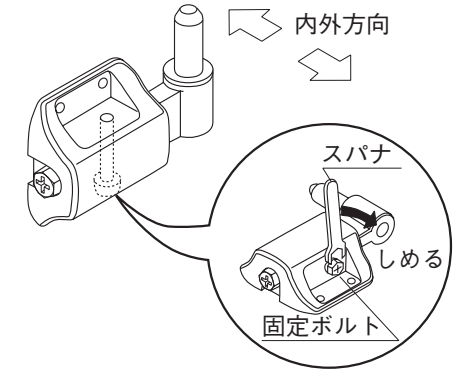


ポイント

●両開きの場合、合掌框と合掌框のチリ寸法は5±1mmに調整してください。

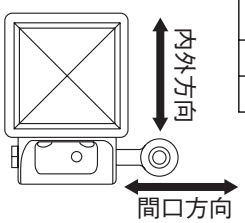
●片開きの場合、合掌框と受け門柱のチリ寸法も5±1mm調整してください。





内外寸法が決まりましたら、必ず固定ボルトをスパナでしめつけてください。

調整範囲



	調整金具H	調整金具O	調整金具J
内外方向	±4.5mm	±8.0mm	±7.5mm
間口方向	±8.5mm	±8.5mm	±8.5mm

工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取って下さい。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
●みだりに改造、変更は避けて下さい。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

●御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
A355
200209A_1005